

1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

2013年中の検察庁犯罪統計の結果、総被害認知件数は前年比1.7パーセント減少したものの、罪種別で見ると、現行犯逮捕を含む引ったくり事件が前年比27.2パーセント増加、強盗事件が同比7.2パーセント増加している。また、発生場所としても、サンティアゴ東部の住居に対する窃盗事件が前年比8パーセント増加、空港・地下鉄内での窃盗事件も前年に比べ増加しているとも報告されている。

また、アディマーク社による国民に対するアンケート結果では、40.2パーセントの家庭が盗難被害に遭った、若しくは同未遂被害に遭ったと回答しており、これまで30パーセント台後半を推移していたものの、40パーセント台に乗り、上記窃盗事件の増加を反映した結果となっている。

2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

(1) 1月15日(水)午前、第5州(バルパライソ州)バルパライソ市内の路上において、少年グループが検問中の警察官に近付き、けん銃を突き付けて脅したがそのまま逃走、この内15歳の少年2名を逮捕した。

(2) 1月21日(火)11時頃、サンティアゴ市エスタシオン・セントラル区に所在の銀行において、24歳の女性が「報復だ」と叫びながら、同行警備員に向けてけん銃を発砲し、更に警備員のけん銃を奪って逃走したが、後刻逮捕された。当該女性は、当地青年戦士の日で追悼されるテロリスト兄妹の姪であることが判明した。

(3) 2月4日(火)23時頃、サンティアゴ市プロビデンス区に所在の繁華街において強盗事件が発生した。強盗犯2名が警察官を名乗り、職務質問した相手に対して所持品検査を行おうとしたところ、これを拒否されたため、けん銃を突き付けて貴重品を奪い、逃走したが、後刻私服警察官により逮捕された。

(4) 2月7日(金)午後、首都州(サンティアゴ州)パドレ・ウルタド市の民家において殺人事件が発生した。8歳の少年が7歳の従兄弟の胸部7箇所を刺して殺害した。二人は留守番中、パソコンの取り合いになって口論となったことが動機とのこと。

(5) 2月13日(木)日中、サンティアゴ市プロビデンス区に所在の銀行において、66歳の女性が銀行で500万ペソを引き出した後に帰宅途中、近付いてきた男性が当該現金在中のバッグを引たくろうとしたが、女性が抵抗、その後共犯者が車両で近付き、車両で引きずられ、数度殴られる等した末、バッグを奪われた。

(6) 2月24日(月)18時頃、サンティアゴ市ラス・コンデス区に所在の

民家において強盗・強姦事件が発生した。16歳の少女が自宅前で友人を見送った際、4人組の強盗犯がけん銃を持って同女を脅して侵入、3名の来客をリビングに集合させた後、屋内を物色すると共に16歳の少女に性的暴行を加え、貴金属類、家電製品等1,000万ペソ相当の物を奪って来客者の車両で逃走した。被害者の通報により同車両を発見、追跡の後、22歳、18歳、16歳の被疑者を逮捕した。

(7) 3月上旬頃、15歳の少女が見知らぬ男女にけん銃で脅され、バイクで拉致された後、性的暴力を受けた上、右状況を携帯電話で録画され、拉致された場所で解放された。帰宅後、母親経由で警察に通報、後刻犯人が逮捕された。

(8) 3月17日(月)21時頃、サンティアゴ市ラス・コンデス区の路上において、車両強盗事件が発生した。被害者の通報により駆け付けた警察官が、被害車両を追跡、強盗犯と銃撃戦になった。付近に一般市民が大勢いたが、負傷者は無かった。他方、強盗犯の内、1名が死亡、警察官1名が負傷した。

3 テロ・爆弾事件発生状況

(1) 1月30日(木)午後、サンティアゴ市プロビデンス区に所在のテレビ局前に爆発物があるとの通報を受け、爆発物処理班が出動し当該爆発物を発見、排除した。後刻爆弾を仕掛けた犯人1名が逮捕された。

(2) 2月3日(月)11時頃、サンティアゴ市プダウエル区に所在の空港内国際線において爆発物があるとの通報があった。乗客を避難の上、爆発物処理班が出動したが、爆発物にあらず、虚偽の通報であることが判明した。

(3) 2月4日(火)0時頃、第9州(アラウカニア州)パドレ・ラス・カサス市に所在の銀行において爆弾事件が発生した。現場にはシリンダーが発見され、隣接する薬局に延焼した。人的被害無し。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

3月16日(日)17時頃、サンティアゴ市サンティアゴ区の地下鉄駅において身代金目的誘拐事件が発生した。53歳の犯人が、けん銃を女性運転手に突き付けて身代金を要求したが、駆けつけた警察官により制圧、逮捕された。

5 対日感情

2月14日(金)17時から19時30分までの間、シーシェパードを名乗る約40名が、当館正門前歩道上において我が国イルカ漁に反対する抗議活動を行った。

6 邦人被害

(1) 1月3日(金) 12時30分頃, サンティアゴ市ラス・コンデス区を走行中のバス内において在留邦人が移動中, ショルダーバッグに入れていた現金, カード類等在中の財布をスリ盗られた。後刻, 現金が抜き取られた状態で財布が発見された。

(2) 1月18日(土) 18時頃, 第2州(アントファガスタ州) アントファガスタ市のバスターミナルにおいて, 邦人旅行者が休憩中, バス内に置いていた旅券, カード類等在中の鞆を盗まれ, 別の鞆からもパソコン等が抜き取られ盗まれた。

(3) 1月19日(日) 20時30分頃, 邦人旅行者がサンティアゴ国際空港からサンティアゴ市内まで走行するバス内に乗車したところ, 親切を装った男性に荷物を棚に上げて貰ったが, バス停で停車した途端, 鞆の一つを持ち逃げされ盗まれた。

(4) 1月31日(金) 15時30分頃, 第5州(バルパライソ州) バルパライソ市の丘陵地帯において邦人旅行者が観光中, 後方から強盗犯2名に襲撃され, 転倒させられた上, 旅券, 現金等在中のウェストポーチを奪われた。

(5) 2月1日(土) 2時30分頃, サンティアゴ市サンティアゴ区のバスターミナル前ベンチにおいて在留邦人が明け方のバスを待つ座っていたところ, パソコンを引ったくられた。

(6) 2月1日(土) 15時頃, サンティアゴ市ロ・バルネチエア区の駐車場において, 在留邦人が駐車していた車両が盗まれた。

(7) 2月11日(火) 日中, 第2州(アントファガスタ州) カラマ市に所在のバスターミナルのベンチにおいて邦人旅行者が仮眠中, 足下に置いていたパソコン, カメラ等在中のバッグを置き引きされた。

(8) 2月13日(木) 未明, サンティアゴ市ビタクラ区の飲食店において在留邦人が飲食後, 店外でタクシーを待っている間に仮眠した隙に, 現金, カード類等在中の財布を盗まれた。

(9) 2月15日(土) 18時頃, 邦人旅行者が第5州(バルパライソ州) イースター島のハンガ・バレ・バレ地区を観光中, カメラ等在中のバッグを置き引きされた。

(10) 3月2日(日) 11時頃, サンティアゴ市プロビデンスシア区に所在のホテルにおいて邦人出張者がチェックアウト中, ロビーに置いていた旅券, 現金, ビデオカメラ等在中のバッグを置き引きされた。

(11) 3月8日(土) 19時頃, 第2州(アントファガスタ州) アントファガスタ市内のホテルにおいて邦人旅行者が朝食を摂っていたところ, 椅子の上に置いていた旅券, 現金等在中のバッグを置き引きされた。

(12) 3月24日(月) 6時半頃, 第15州(アリカ・パリナコタ州) アリカ

市のバスターミナルにおいて邦人旅行者が休憩中、男性2名が近付き、1名が倒れた振りをして注意を逸らせた隙に、もう1名が旅券、現金等在中の旅行者の鞆を引ったくり、逃走した。